



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場会社名 グローリー株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6457 URL <http://www.glory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 広和

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 経営管理統括部長 (氏名) 田中 修

TEL 079-297-3131

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	29,989	△1.2	1,306	16.3	1,588	36.9	768	68.6
23年3月期第1四半期	30,339	4.7	1,123	47.6	1,160	△26.8	456	△36.0

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,316百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 117百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	11.71	—
23年3月期第1四半期	6.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	196,363	149,827	75.5	2,257.71
23年3月期	198,019	149,781	75.0	2,260.47

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 148,303百万円 23年3月期 148,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.00	—	20.00	37.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	20.00	—	21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	65,000	△2.2	2,500	△51.1	2,500	△54.7	1,500	△48.9	22.84
通期	145,000	4.3	11,000	6.5	11,000	△0.3	6,500	4.3	98.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	68,638,210 株	23年3月期	68,638,210 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,950,306 株	23年3月期	2,950,306 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	65,687,904 株	23年3月期1Q	65,688,743 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響による供給面の制約を背景に、生産や輸出が大きく低下しました。ここにきて急速な生産回復に向かいつつあるものの、長期化する電力不足問題や円高など、景気の先行きは不透明な状況にあります。

こうした状況のなか、当社グループは、『2011中期経営計画』の最終年度として、「世界的視野でビジネスチャンスをつかえ、新たな成長ステージへ飛躍する！」という中期経営基本方針の下、新製品の積極的開発と市場投入による需要喚起、海外生産・調達拡大によるコストダウン、子会社再編による経営の効率化など、国内外において積極的な施策を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は29,989百万円（前年同期比1.2%減）となりました。このうち、製品及び商品売上高は21,697百万円（前年同期比3.4%減）、保守売上高は8,292百万円（前年同期比5.2%増）でありました。利益につきましては、営業利益は1,306百万円（前年同期比16.3%増）、経常利益は1,588百万円（前年同期比36.9%増）、四半期純利益は768百万円（前年同期比68.6%増）、また包括利益は1,316百万円（前年同期は包括利益117百万円）となりました。

セグメント別にみますと、次のとおりであります。

(金融市場)

主要製品であるオープン出納システムの販売は、従来タイプ及び中小規模店舗向けのコンパクトタイプともに堅調に推移したものの、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、8,471百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益は、342百万円（前年同期比17.8%減）となりました。

(流通・交通市場)

主要製品であるレジつり銭機の販売につきましては順調に推移したものの、OEM商品である店舗入出金機の販売が低調であり、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

営業利益につきましては、レジつり銭機の海外生産によるコストダウン効果もあり増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、5,836百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は、736百万円（前年同期比51.5%増）となりました。

(遊技市場)

主要製品であるカードシステム等の販売は、震災の影響に伴う設備投資意欲の減退と新店・改装の自粛により、低調でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、4,597百万円（前年同期比25.2%減）、営業損益は、251百万円の損失（前年同期は営業利益102百万円）となりました。

(海外市場)

OEM商品である米国向けATM用紙幣・小切手入金ユニットの販売は、好調でありました。また、アジアでは、インドにおける市場の拡大に伴い、紙幣整理機の販売が好調でありました。欧州では、イタリアの販売子会社 Sitrade Italia S.p.A. の業績が寄与したものの、OEM商品であるATM用紙幣入金ユニットの販売は低調でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、7,779百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は、502百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

その他の事業セグメントにつきましては、OEM商品である公営競馬場向け当選金払出ユニットの販売が順調でありました。

この結果、売上高は、3,304百万円（前年同期比42.6%増）、営業損益は、23百万円の損失（前年同期は営業損失276百万円）となりました。

上記金額には消費税等は含まれておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,706	30,438
受取手形及び売掛金	29,794	28,667
有価証券	22,340	23,117
商品及び製品	14,359	16,746
仕掛品	6,163	6,623
原材料及び貯蔵品	6,018	6,241
その他	8,471	8,432
貸倒引当金	△335	△324
流動資産合計	120,520	119,943
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	34,454	34,133
無形固定資産		
のれん	4,238	4,160
その他	3,885	3,883
無形固定資産合計	8,123	8,044
投資その他の資産		
投資有価証券	19,476	18,741
その他	17,040	17,034
貸倒引当金	△1,594	△1,534
投資その他の資産合計	34,921	34,241
固定資産合計	77,499	76,419
資産合計	198,019	196,363
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,362	12,505
短期借入金	11,064	11,174
未払法人税等	2,221	890
賞与引当金	3,903	2,090
その他の引当金	371	293
その他	9,522	11,972
流動負債合計	40,445	38,926
固定負債		
退職給付引当金	3,293	3,259
その他	4,499	4,350
固定負債合計	7,792	7,609
負債合計	48,238	46,535

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,892	12,892
資本剰余金	20,629	20,629
利益剰余金	122,267	121,694
自己株式	△5,815	△5,815
株主資本合計	149,974	149,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△312	△345
為替換算調整勘定	△1,176	△753
その他の包括利益累計額合計	△1,489	△1,098
少数株主持分	1,295	1,523
純資産合計	149,781	149,827
負債純資産合計	198,019	196,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	30,339	29,989
売上原価	19,304	18,279
売上総利益	11,034	11,710
販売費及び一般管理費	9,911	10,404
営業利益	1,123	1,306
営業外収益		
受取利息	86	88
受取配当金	336	260
その他	91	64
営業外収益合計	514	414
営業外費用		
支払利息	42	38
為替差損	405	53
その他	29	39
営業外費用合計	477	131
経常利益	1,160	1,588
特別利益		
固定資産売却益	33	1
貸倒引当金戻入額	59	20
リース解約損失引当金戻入額	32	—
その他	12	3
特別利益合計	138	25
特別損失		
固定資産除却損	12	23
投資有価証券評価損	27	49
退職給付費用	257	—
その他	55	16
特別損失合計	353	88
税金等調整前四半期純利益	944	1,524
法人税等	488	643
少数株主損益調整前四半期純利益	456	881
少数株主利益	—	112
四半期純利益	456	768

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	456	881
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△212	△32
為替換算調整勘定	△125	467
その他の包括利益合計	△338	434
四半期包括利益	117	1,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117	1,159
少数株主に係る四半期包括利益	—	156

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,634	6,005	6,147	7,235	28,021	2,317	30,339	—	30,339
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	8,634	6,005	6,147	7,235	28,021	2,317	30,339	—	30,339
セグメント損益	417	486	102	393	1,399	△276	1,123	—	1,123

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,471	5,836	4,597	7,779	26,685	3,304	29,989	—	29,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	8,471	5,836	4,597	7,779	26,685	3,304	29,989	—	29,989
セグメント損益	342	736	△251	502	1,330	△23	1,306	—	1,306

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。